

令和4年度

河北町教育委員会事務事業点検及び評価報告書  
(令和3年度分)

河北町教育委員会

(令和4年9月)

# 目 次

I	教育委員会事務事業の点検及び評価について	1
1	制度の概要及び目的	1
2	点検及び評価の対象事業	1
3	点検及び評価の方法	1
4	学識経験者の知見の活用	2
II	教育委員会の活動状況	2
1	総合教育会議の開催	2
2	教育委員会会議の開催	2
3	教育委員会会議以外の活動	3
4	教育委員の報酬	3
III	施策の体系	4
IV	教育事務評価委員の意見	5
V	点検及び評価対象事業一覧	12
	<b>【点検及び評価の結果（事務事業点検及び評価調書）】</b>	<b>14</b>

# I 教育委員会事務事業の点検及び評価について

## 1 制度の概要及び目的

教育委員会の点検及び評価は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条の規定により毎年、その権限に属する事務の管理及び執行状況について自ら点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表しなければならないことになっています。

また、この点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとされています。

この法律を受け、河北町教育委員会では、効果的な教育行政の推進に資するとともに町民に対する説明責任を果たすため、前年度に行った事務事業について、3名の教育事務評価委員の方々の意見をいただきながら点検及び評価を実施し、その結果を報告書としてまとめました。

### 【参考】

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

**第26条** 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

## 2 点検及び評価の対象事業

点検及び評価は、令和3年度に実施した教育委員会所管の事業のうち、教育振興計画との関連に視点を置き、事業費の額及び町民への周知の必要性等を考慮して選定した主要な事業を対象に実施しています。

## 3 点検及び評価の方法

各事業について「必要性」、「効率性」及び「有効性」等の観点から総合評価したうえで、今後の方向性として、「拡充」、「継続」、「縮小」、「見直し」及び「休廃止」に区分して明らかにしました。そしてその内容は、事業ごとに「事務事業点検及び評価調書」としてまとめています。

#### 4 学識経験者の知見の活用

教育委員会が行った点検及び評価についてその客観性を確保するため、令和4年6月21日に3名の学識経験者を教育事務評価委員として委嘱し、点検及び評価の内容について意見をいただきました。

##### 河北町教育事務評価委員

氏名	役職名等
砂田 哲	学識経験者
小野 俊雄	学識経験者
井上 和幸	学識経験者

## II 教育委員会の活動状況

### 1 総合教育会議の開催

開催日	協議件名
12月16日	第2次 河北町教育振興計画について 外1件
3月24日	コミュニティスクールについて

### 2 教育委員会会議の開催

#### (1) 会議

- ・委員会 13回
- ・議案 26件
- ・報告 5件

開催日	区分	議案協議件名
4月22日	議案	令和3年度 河北町教育委員会事務局職員の異動承認について 外1件
5月27日	議案	令和3年度 河北町教育委員会の教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価を実施する学識経験者の委嘱について 外2件
	報告	西村山地方開発重要事業要望（教育庁関係）について
6月24日	議案	令和3年度 準要保護児童生徒の追加認定について
7月21日	議案	令和4年度 使用教科用図書採択について
	報告	令和3年度 タブレットを活用した事例について
8月26日	報告	山形広域炊飯施設建設事業の進捗状況について
9月22日	議案	河北町コミュニティセンターの設置及び管理等に関する条例施行規則を廃止する規則の設定について 外1件

開催日	区分	議案協議件名
10月21日	議案	山形県立谷地高等学校創立100周年記念事業実行委員会補助金交付要綱の設定について 外1件
11月25日	議案	河北町人材育成奨学金受給者の認定について 外2件
	報告	河北町立中央図書館の指定管理者の指定について
12月16日	報告	第2次 河北町教育振興計画について
1月27日	議案	令和3年度 準要保護児童生徒の追加認定について
2月24日	議案	令和4年度 新入学児童生徒学用品費支給認定について 外1件
3月8日	議案	令和4年度 河北町立小中学校教職員人事異動内申について
3月24日	議案	令和4年度 新入学児童生徒学用品費支給認定について 外7件

### 3 教育委員会会議以外の活動

#### (1) 学校訪問

実施日	実施校	実施日	実施校
6月25日	溝延小学校	7月20日	北谷地小学校
7月6日	谷地中部小学校	10月12日	西里小学校
7月8日	谷地西部小学校	10月20日	谷地南部小学校
7月13日	河北中学校		

#### (2) その他会議・式典参加等

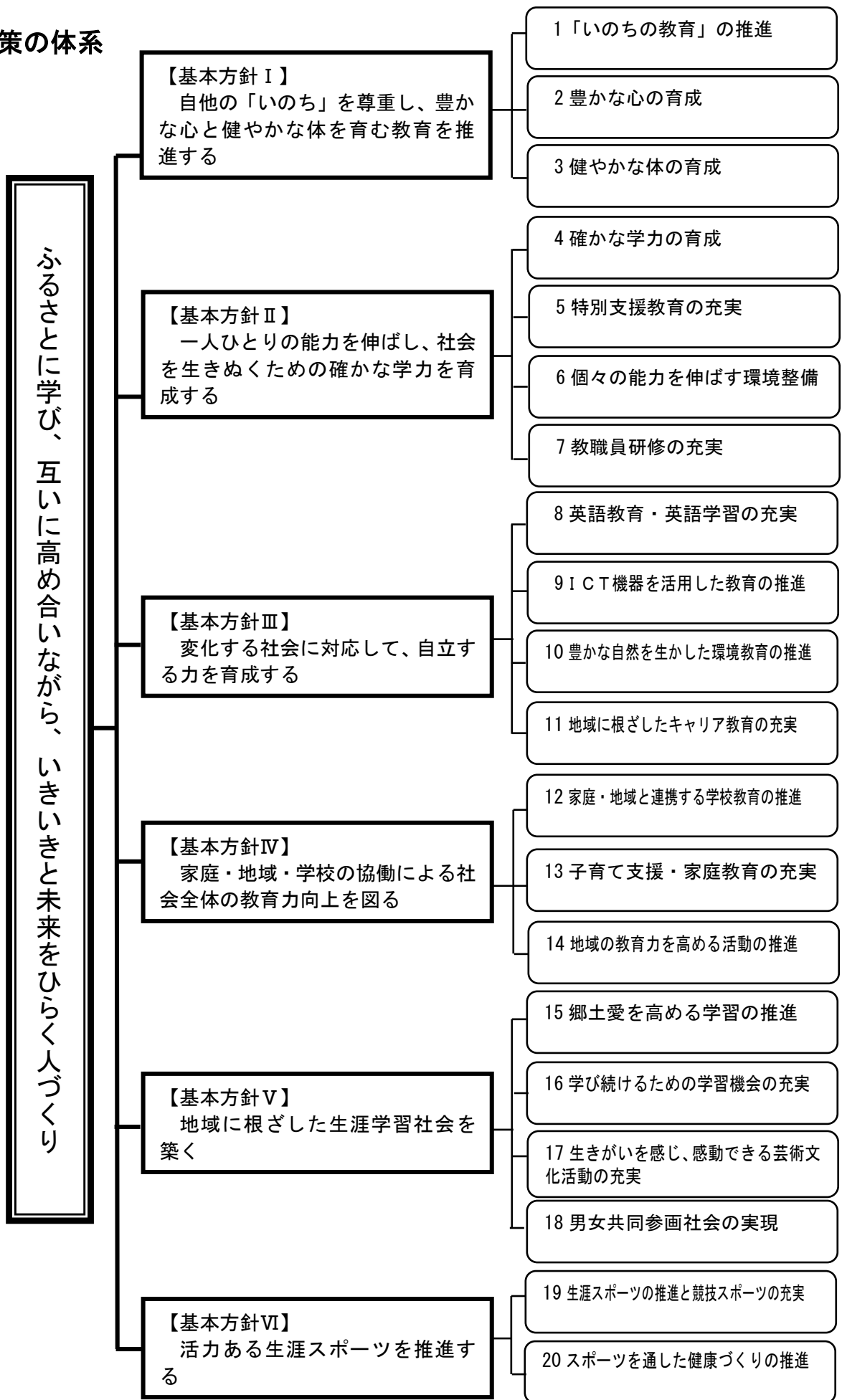
会議：西村山市町教育委員会連絡協議会総会及び教育委員研修会

式典：

### 4 教育委員の報酬

(年) 243,000円

### III 施策の体系



#### IV 教育事務評価委員の意見

- 河北町の学校教育は、住民の教育に対する熱い思いに支えられ、現代の教育課題に対応しながら、特色ある学校づくりを展開することにより、子どもたちは、落ち着いて学習に取り組んでおり、成果が上がっていると感じます。特に、地域の人材を活用した学習をとおして、地域を愛する心を養い、将来の河北町を担う子どもの育成になっています。
- GIGA スクール構想の整備がなされ、タブレットなどを活用した教育が進められていることは素晴らしいと感じます。ただ、実物を自分の五感で感じ取ることや、人と人の関わりを対面で行うことの大事さを大切にしていきたいと思います。
- コミュニティスクールも進められていますが、先生方がコーディネーターを使わなくてもいいくらいに、地域と関わりを持ち、校長先生を筆頭にして、地域づくりを指導していただきたいものだと思います。そうすることが信頼される学校づくりになるのではないかと思います。
- 最近の教育の大きな課題のひとつに、特別に支援が必要な子どもの増加があります。多動的な子どもについては、担任一人では対応できません。様々な症状があるので、その子どもに応じた指導をできる学習生活指導補助員を配置する必要があります。各学校が必要とする補助員の質と数を充実していかなければならないと考えます。

また、いじめ、不登校も大きな社会的問題になっています。スクールカウンセラーを継続配置して、教育相談体制の充実を図るとともに、教師と子どもの関係、子ども同士の関係を密にし、「生きる力の教育」や「いのちの教育」の充実を図る必要があります。
- 小中学生が登下校中に大きな声であいさつをしてくれます。高校生になってもあいさつをしてくれます。学校、家庭、地域が連携して子供たちを育てている証であると考えます。登下校中の安全確保のために、老人会を中心に「子ども見守り隊」が組織され活動されている地域もありますが、河北町内全域でその活動を展開していく必要を感じます。
- 将来の河北町を担う若者を大事にしていきたいと考えます。高校生ボランティア「ピエロ」、中学生「ピエロちび」そして、青年団です。団員数の確保、増員をする取り組みをしていただきたいし、奉仕活動ではなく、住みやすい地域を考える活動をする団体として大事にしていきたいと思います。
- 主体的に運営している「はたちのつどい」は、ぜひ継続していただきたいし、活動の幅を広くする手立てを考えていただきたいと思います。

また、すべての町の取り組みに、若者の出番を考えてほしいと考えます。

## 1 地域と共にある高校教育への支援

優秀な人材が経済的な理由で学業をあきらめざるを得ないのは町にとっても大きな損失である。ましてやコロナ禍や物価高で経済的に大変な家庭が増えていることを考え、奨学金制度の充実を図ってほしいと思います。

山形県立谷地高等学校は、町唯一の高等学校であり、地域に密着した学校づくりを進めるため、近隣地区の区長とPTA役員と生徒会役員との懇談会の開催や、谷地高祭の開催の折には、案内状と、生徒会が運営する売店の割引券を事前に近隣地区の全戸に配布されております。また、谷地高校のカヌー一部の活躍は、国民体育大会の山形県の得点源になっており、町民に希望と元気、勇気と感動を与えていただいております。

また、ボランティアで、独居老人宅の除雪作業をここ数年継続していること等、地域に密着した学校づくりが進められております。

後援会が行う教育活動や、創立100周年記念事業に対しての補助金を交付し、活動や事業を支援したことは、今後の、更なる地域に密着した学校づくりに寄与したと思われます。このようなことから、引き続き、谷地高等学校への支援と連携強化を図っていく必要があると思われます。

## 2 教育相談の充実

スクールカウンセラーや教育相談員、指導員等の配置により、学校におけるカウンセリング機能の向上や、別室、適応指導教室での生徒の支援、家庭訪問の実施等、そして、別室登校や普通学級復帰へ繋げたことは、大きな成果であったと思われます。

## 3 健康・安全教育の推進

いじめの件数は年々増加の傾向にある。しかし、重大事案になる前に発見し、対応することが重要なのはいつの時代も変わりありません。常日頃から児童・生徒の思いに寄り添い、いじめで悲しい思いをする子どもがいなくなるよう取り組みを強化していただきたいと思われます。

## 4 教育環境の整備

各種ソフトや電子黒板などのハード面とGIGAスクールサポーターやICT支援員を配置するなどのソフト面から対応し、「GIGAスクール構想」の実現に向けて学習環境の整備に努めたことはとても評価できます。今後とも充実を図っていただきたいと思われます。

## 5 英語教育の強化

世界の共通語は英語であるという認識のもと、将来を背負って立つ児童・生徒に、英語指導を更に充実させてほしいと思われます。

また、英語指導支援員の配置、外国語活動サポート、小中学校の連携、外国語活動推進事業で、英語の普及活動に繋げることが出来たことは、大いに評価できる場所であります。今後も、引き続き事業を継続していただきたいと思われます。



## 6 教育の質の向上

地域の人や地域の歴史文化に関わる学習は、本当に意味のある学習だと思っております。「地域交流学習活動」の事業は、現代における地域内での相互の希薄化を解消するために一役担っている事業ではなかろうかと思っております。そういう意味で、非常に大切な事業の一つだと思っております。今後も引き続き、事業の継続を希望いたします。

## 7 特別支援教育の充実

特別支援教育や個に応じた指導・支援が必要な子どもが多くなっています。幼児教育から義務教育まで継続して適切な支援をしていくことが重要であります。学習生活指導補助員のマンパワーを適切に活かしながら充実を図っていただきたいと思っております。

## 8 キャリア教育の推進

新型コロナウイルス感染症防止のため、地域の職場での就労体験や、県外での本町出身者の職場を訪問することができなかったことは、大変残念であります。生徒にとって上記の体験は、貴重な体験になり、自分の親の仕事への理解と感謝、そして、親子の信頼も益々深まるものと思われます。コロナ終息後は、是非、事業を復活させていただきたいと思っております。

## 9 健やかな体の育成

地元生産者との交流給食会は、大変有意義であったと思われます。引き続き開催してほしいと思っております。天候等の影響により、町産野菜等の使用率が減少したのは、致し方ないと思っております。

また、食の安全確保のため、各種食材検査や施設・設備・備品等を逐次更新し、安全確保に努めていただきたい。

## 10 農村環境改善施設事業

各施設ともに、利用人数等は、新型コロナウイルス感染症予防のため、減少傾向にあるのは、当然と思われます。利用者の安全に配慮し、施設の修繕、工事等を積極的に実施したことは、大いに評価できます。工事、修繕等を計画的に実施し、引き続き、利用者の安全確保と利用促進に努めていただきたいと思っております。

## 11 社会教育総務事業

学校支援地域本部事業については、いろいろな分野での支援を実施していることは、すばらしいことであり、児童・生徒に対して、あらゆる方面から支援していくことが必要であると思われます。生涯学習課内の統括コーディネーターが小中学校の地域コーディネーターと連携し、充実した学校・家庭・地域の連携・協働を図ったことは大いに評価できます。

また、各種事業については、一部事業の中止はあったものの、企画立案者自身が、参加して楽しいと思えるような事業を展開すれば、参加者はおのずと増えてくると思っております。

## 1 2 成人式・はたちのつどい事業

新型コロナウイルス感染症予防のため、一昨年延期となった。しかし、令和3年度は、午前と午後に分けての2学年を開催できたことは、本当に良かったと思います。実行委員の方々の努力で、一生に一度の晴れ舞台をすばらしい演出で開催していただいたことに対し、絶大なる敬意を表したいと思います。今後も、充実した運営に期待いたします。

## 1 3 放課後子ども教室推進事業

集団教室でなく、少子化時代だからこそ、子どもの希望に即した事業は、すばらしいことだと思います。それぞれの教室に参加を希望する子どもたちが、居場所づくりに取り組み、子ども同士の交流、地域住民との交流、そして、地域コミュニティの充実を図ったことは大いに評価できます。今後も引き続き、関係機関、団体等あらゆる方面から、少子化対策として、大人が、携わっていかなければならないと思います。

## 1 4 公民館事業

新型コロナウイルス感染症予防の観点から、一部事業が中止になったのは、非常に残念であります。特に、かほく町民大学ひなカレッジの講座が休講となったことは、これまでの参加者の多くが、残念に思っているのではないのでしょうか。

また、婦人文化教室は、内容を縮小して実施したことは、大変良かったのではないのでしょうか。

かほく町民大学ひなカレッジは、これまでも、実行委員主体の運営で、すばらしい事業を展開していただきました。実行委員の方々のご苦勞に感謝申し上げますとともに、今後の更なるご活躍をお祈り申し上げます。

## 1 5 地区公民館事業

学習講座、その他の講座等の開催において、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、中止せざるを得ない講座等もありました。しかし、新型コロナウイルス感染症予防対策をしっかりと行いながら、館長、管理人、担当職員、各種団体、地域、学校等の協力を得ながら開催可能な事業に取り組んだことは、大いに評価に値するものと思われます。今後も引き続き、地区公民館事業のご発展をご祈念申し上げます。

学習講座は、物づくりだけではなく、それぞれの地区の講師とのふれあいづくりも含まれていると思われます。今後も、充実した講座に期待いたします。

また、将来の講師の育成も必要不可欠かと思われます。

## 1 6 図書館事業

夜間の開館や図書館のホームページの更新、蔵書の配置や読書啓発活動を引き続き行っていただいたことに対し、敬意を表したいと思います。

また、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、国のガイドラインに沿って様々な制限を設け、町民ファーストを考えていただいて、休館しなかったことは、職員各位の努力に敬意を表したいと思います。

読書は、自分が自ら文章を読んでいかなければならない。読書をすることにより、その内容等は、だれでもはっきり記憶に残っていきます。更なる読書の啓発活動に努

めていただきたいと思います。

#### 17 文化財総務事業

河北町の歴史講座は、誰もが興味を持つ事業であり、今後も引き続き、いろいろな講座を企画立案していただきたいと思います。町の歴史講座は、人数制限を設けずに開催出来ることを願っております。広報かほくの掲載を毎回楽しみにしております。

#### 18 文化財保護事業

無形文化財の収録映像の公開等、文化財の保護活動を行う団体への助成などにより、文化財保護精神の向上や、町指定文化財や紅花を活用した事業の展開は、大いに評価できます。今後も引き続き、それぞれの日本遺産の指定文化財を引き続き保護していく必要があると思います。それが、観光の面でも素晴らしい素材になると思います。

#### 19 サハトベに花管理事業

施設の維持管理について、工事や備品購入等で、利用者の安全確保や利用促進に努めていることは大いに評価できます。今後も引き続き、振興公社と連携を密にし、工事、修繕等を計画的に実施し、利用者の安全確保と利用促進に努めてほしいと思います。

#### 20 サハトベに花文化事業

サハトホール事業の二つが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止になったことは、大変残念であります。今後の事業に期待いたします。

#### 21 芸術文化振興事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ほとんどの事業が中止になったことは、残念でなりません。しかし、一定期間で、コロナ感染症対策を取って、取り組んだ事業があったことは、出展者並びに関係者に喜びを与えてくれたのではないかと考えております。県美展河北巡回展は、幼児から高齢者まで幅広い世代で、夢とあこがれの世界へと導かれます。歴史ある県美展河北巡回展を今後も引き続き、継続していただきたいと思います。

文化祭の開催については、発表会を楽しみにしている出展者、参加者等が沢山おりますので、ぜひ、充実した事業展開を期待いたします。

#### 22 女性・青少年センター事業

町スポーツ少年団、町体育協会各種目連盟、各種クラブ等に周知し、施設の利用促進を図っていく必要があると思われま。

また、適切な施設の維持管理を図りながら、利用者の安全確保と利用促進に努めていただきたいと思います。

#### 23 交流館遊蔵事業

新型コロナウイルス感染症の影響下にもかかわらず、総合文化祭の作品展を開くなど、活用方法を提案し、賑わいをみせたことは、新しい発見であったように思われま

す。

新型コロナウイルス終息後は、郷土資料館のさらなる充実、そして、屋内運動場の  
大盛況を期待したいと思います。

#### 2 4 保健体育総務事業

河北町体育協会の表彰該当者が、年々減少しているのは、なぜなのだろうか。新型  
コロナウイルス感染症拡大防止対策で、公式試合が中止となったものの、町のお家芸  
である、卓球、柔道の該当者が、年々減少しているからではなかろうか。カヌー競技  
の選手が該当数をキープしているのには、本当に頭が下がるし、敬意を表します。ス  
ポーツは、町民に希望と元気、感動と勇気を与えてくれますので、是非、選手の皆さ  
んには、更なる飛躍を期待いたします。

河北スポーツクラブは、町からの補助がないと自主運営はかなりむずかしいと思  
います。なぜなら、市などと比べ、人口が少ないからだと思っております。今後も河北  
スポーツクラブ存続には、当然、町からの補助が不可欠であります。令和3年度は、  
新型コロナウイルス感染予防対策を行いながら、教室数や開催数は、前年度より増加  
したことは大変良かったです。事業内容は、いろいろな教室があり、自分に合ったも  
のを選択することができ、充実した事業展開だったと感じています。

コロナ禍の状況下だからこそ、事務局が積極的に町民へ、河北スポーツだよりの全  
戸配布、区対抗総合スポーツ交流大会等の情報提供並びに情報発信に努めたことは、  
町民一人ひとりの心に、安心感と安堵感、そして、スポーツの必要性・重要性という  
ものを届けられたのではないのでしょうか。事務局の町民への気配りと、ご苦勞に感謝  
申し上げます。

#### 2 5 体育指導・教室事業

河北町区対抗総合スポーツ交流大会は、町スポーツ推進委員の運営補助で成り立っ  
ているといっても過言ではありません。しかし、新型コロナウイルス感染予防対策で、  
交流大会が中止になりましたが、今後も、素晴らしい運営に期待したいと思います。

スポーツ少年団活動は、青少年の健全育成を目的としておりますが、新型コロナウ  
イルス感染予防対策で、活動自粛や制限が行われ、我慢の時期でありました。コロナ  
終息後は、これまで通りの活発な活動に期待いたします。また、勝利至上主義に走ら  
ないよう引き続き、指導徹底する必要があると思われます。

#### 2 6 各種大会開催事業

べに花杯近隣市町ゲートボール大会、河北町区対抗総合スポーツ交流大会、山形県  
ジュニア駅伝競走大会が、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止になった  
ことは、大変残念であります。

しかし、山形県縦断駅伝競走大会、山形県女子駅伝競走大会、西村山地区駅伝競走  
大会が開催されたことは、コロナの終息と上記の各種大会の復活の兆しを感じた年で  
もありません。

#### 2 7 べに花関係大会開催事業

べに花杯卓球大会並びにべに花マラソン大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防

止のため、中止になったことは、大変残念であります。マラソン大会については、オンラインでの大会開催が他市町で開催されている模様であります。しかし、本町のべに花マラソン大会で、このような取り組みで開催しても、ほとんどメリットがないと思われ  
ます。

## 28 体育施設事業

体育施設は、住民等への場所の提供と、住民サービスの一環であり、それぞれの体育施設において、施設の適切な維持管理、利用者の安全確保は、設置者の当然の義務  
であります。工事、修繕等を計画的に実施し、利用者の安全確保と利用促進並びに健康の保持増進に努めてほしいと、切に願っております。

## 29 スポーツ振興事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全国規模の大会が、一部縮小になっ  
ても、特に本町のカヌー競技の活躍により、河北町役場庁舎前に垂れ幕を掲示し、選手  
を鼓舞できたことは、関係者にとっても、うれしいことだったと思います。

また、全国大会以上の出場選手への激励金の支給についても、新型コロナウイルス  
感染症拡大防止のため、昨年は、公式試合が中止になったため、受給者少なかった。

しかし、令和3年度は、27名の選手に支給し、選手の活躍を祈ったことは大変良  
かったと思います。これらの選手の中から、将来のオリンピックに出場できる選手が  
出てきてくれることを、大いに期待したいと思います。

中学校運動部活動の振興事業は、河北町独自の事業で、全国に先駆けて実施した事  
業であり、保護者の経費節減にも寄与しているものと思われ  
ます。この事業を通して、河北中学校の運動部活動の更なる活躍と飛躍を期待したい  
と思います。併せて、町体育協会への補助金交付により、生涯スポーツの更なる普及、振興、発展に期待したい  
と思います。

## V 点検及び評価対象事業一覧

番号	事業名	担当課	評価	備考
1	地域と共にある高校教育への支援	学校教育課	継続	
2	教育相談の充実	学校教育課	継続	
3	健康・安全教育の推進	学校教育課	継続	
4	教育環境の整備	学校教育課	継続	
5	英語教育の強化	学校教育課	継続	
6	教育の質の向上	学校教育課	継続	
7	特別支援教育の充実	学校教育課	継続	
8	キャリア教育の推進	学校教育課	継続	
9	健やかな体の育成	学校教育課	継続	
10	農村環境改善施設事業	生涯学習課	継続	
11	社会教育総務事業	生涯学習課	継続	
12	成人式・はたちのつどい事業	生涯学習課	継続	
13	放課後子ども教室推進事業	生涯学習課	継続	
14	公民館事業	生涯学習課	継続	
15	地区公民館事業	生涯学習課	継続	
16	図書館事業	生涯学習課	継続	
17	文化財総務事業	生涯学習課	継続	
18	文化財保護事業	生涯学習課	継続	
19	サハトベに花管理事業	生涯学習課	継続	
20	サハトベに花文化事業	生涯学習課	継続	
21	芸術文化振興事業	生涯学習課	継続	
22	女性・青少年センター事業	生涯学習課	継続	
23	交流館遊戯事業	生涯学習課	継続	
24	保健体育総務事業	生涯学習課	継続	
25	体育指導・教室事業	生涯学習課	継続	

番号	事業名	担当課	評価	備考
26	各種大会開催事業	生涯学習課	継続	
27	べに花関係大会開催事業	生涯学習課	継続	
28	体育施設事業	生涯学習課	継続	
29	スポーツ振興事業	生涯学習課	継続	

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	1 地域と共にある高校教育への支援
-----	-------------------

所管課・係	学校教育課
	管理係

施策体系 〔教育振興 計画〕	IV家庭・地域・学校の協働による社会全体の教育力向上を図る
	○家庭・地域と連携する学校教育の推進

予算科目	款	10	教育費
	項	1	教育総務費
	目	1・2	教育委員会費、事務局費

## 2 事業の概要

事業目的	地域と共にある高校教育への支援
事業内容	(1) 奨学金制度の充実 (2) 教育環境の整備支援 (3) 地域と学校との連携強化

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	1,776	補正額等	0	合計	1,776	決算額	1,677
-------	-------	------	---	----	-------	-----	-------

## 4 事業の実施状況

<p>(1) 河北町育英会に対し、奨学金貸付の借入金利子等の補助金を交付した。</p> <p>(2) 地域に密着した学校づくりを進めるため、山形県立谷地高等学校後援会が行う教育活動等を支援する事業に対して補助金を交付した。</p> <p>(3) 地域に密着した学校づくりを進めるため、山形県立谷地高等学校創立100周年記念事業実行委員会が行う記念事業に対して補助金を交付した。</p>
--

## 5 事業の評価

<p>(1) 引き続き奨学金制度を運用し、保護者の学費負担軽減に努める。</p> <p>(2) 町唯一の高等学校であり、地域に密着した学校づくりを進めていくため、地域に貢献する教育活動や土日祝日の通学バス運行経費等を支援していく必要がある。</p>
--

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	地域に密着した学校づくりを進めるため、山形県立谷地高等学校後援会が行う教育活動等を支援する事業に対して補助金を交付して支援していく。



# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	2 教育相談の充実
-----	-----------

所管課・係	学校教育課
	管理係

施策体系 〔教育振興 計 画〕	II 一人ひとりの能力を伸ばし、社会を生きぬく ための確かな学力を育成する ○個々の能力を伸ばす環境整備
-----------------------	--

予算科目	款	10	教育費
	項	1	教育総務費
	目	2	事務局費

## 2 事業の概要

事業目的	教育相談の充実
事業内容	(1) スクールカウンセラーの配置 (2) 教育相談活動の充実 (3) 適応指導教室の指導

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	2,873	補正額等	0	合計	2,873	決算額	2,678
-------	-------	------	---	----	-------	-----	-------

## 4 事業の実施状況

(1) スクールカウンセラー（臨床心理士等）を配置した。 (2) 教育相談員を配置して、不登校児童・生徒等への対応を行った。 (3) 適応指導教室（ゆうゆう教室）に指導員を配置し、児童生徒への指導を行った。
---

## 5 事業の評価

(1) スクールカウンセラーが配置継続されており、児童・生徒へのカウンセリング、教職員・保護者への助言・援助等を行い、学校におけるカウンセリング機能の向上に努めた。 (2) 教育相談員は、学校を訪問しながら、別室、適応指導教室での生徒の支援や、家庭訪問の実施等も行った。 (3) 適応指導教室では、個に応じた対応等を行い、別室登校や普通学級復帰へ繋げた。
---

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	教育相談業務、スクールカウンセラー配置、適応指導教室の設置等は重要で、継続した取り組みが必要である。学校での児童生徒への対応を基本に、保護者との連携を一層密にする必要がある。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	3 健康・安全教育の推進
-----	--------------

所管課・係	学校教育課
	管理係

施策体系 〔教育振興 計画〕	I 自他の「いのち」を尊重し、豊かな心と健やかな体を育む教育を推進する ○「いのちの教育」の推進 ○健やかな体の育成
----------------------	--

予算科目	款	10	教育費
	項	1・2・3	教育総務費、小学校費、中学校費
	目	1・2	事務局費、学校管理費

## 2 事業の概要

事業目的	健康・安全教育の推進
事業内容	(1) 「いのちの教育」の推進 (2) 課題に対応した健康教育の推進 (3) いじめ問題対策など (4) 安全教育の推進

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	5,247	補正額等	△46	合計	5,201	決算額	5,180
-------	-------	------	-----	----	-------	-----	-------

## 4 事業の実施状況

<p>(1) 自他のいのちを大切に、自分の身を危険から守ることに重きを置いて「いのちの教育」に取り組んだ。</p> <p>(2) 各校学校保健委員会を定期的(年2回)に開催し、各校における課題を明らかにしながら、学校医等からの指導等を得て改善に取り組んだ。</p> <p>(3) いじめ問題対策連絡協議会を開催し、状況と対応や、学校・家庭・地域におけるいじめ防止の取り組みについて情報を共有した。</p> <p>(4) 地域の方々と共に、登下校時の安全確保の見守り活動とあわせ、地域学校安全指導員を配置し児童生徒の安全確保を図った。</p>
--

## 5 事業の評価

<p>(1) 自他のいのちを大切にする「いのちの教育」を推進することができた。</p> <p>(2) 早寝早起き朝ごはんや、歯磨きの励行など、保護者と一緒に健康教育を推進することができた。</p> <p>(3) 施設の安全面の整備はもとより、地域、保護者と共に安全・安心な学校づくりを進める。</p> <p>(4) 地域の方々の協力の下、登下校時の安全確保の見守り活動を行うと共に、地域学校安全指導員のパトロールにより安全を確保することができた。</p>
---

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	健康・安全教育の推進は学校教育の基本であり、保護者や地域の方と共に進めていく。引き続き、安全・安心な学校づくりに努めていく。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	4 教育環境の整備
-----	-----------

所管課・係	学校教育課
	管理係

施策体系 〔教育振興 計 画〕	II一人ひとりの能力を伸ばし、社会を生きぬくための確かな学力を育成する O個々の能力を伸ばす環境整備
-----------------------	---

予算科目	款	10	教育費
	項	1・2・3	教育総務費、小学校費、中学校費
	目	2・6	事務局費、ICT教育推進費、学校管理費、教育振興費
	目	1・2	管理費、教育振興費

## 2 事業の概要

事業目的	教育環境の整備
事業内容	(1) 子どもたちが学びやすい教育環境の構築

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	75,531	補正額等	25,841	合計	101,372	決算額	90,101
-------	--------	------	--------	----	---------	-----	--------

## 4 事業の実施状況

(1) 谷地南部小学校2階及び3階バルコニー防水工事、谷地中部小学校体育館非構造部材耐震化工事(令和2年度繰越明許費)、河北中学校体育館暗幕設置及び高窓オペレーター修繕工事など (2) 汎用ソフトを組み入れた学習用パソコンの運用等 (3) 学校図書の本整備及び充実等 (4) GIGAスクールサポーター配置、ICT支援員配置
---

## 5 事業の評価

(1) 安全・安心な施設環境の維持に努めた。 (2) 学習用パソコンの内容充実と併せ校務用パソコンの活用を図った。 (3) 継続した図書の本整備と充実を図った。 (4) 文部科学省の「GIGAスクール構想」の実現に向けた学習環境の整備に努めた。
---

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	環境整備の計画的実施、教育備品・学校図書の充実を継続的に取り組む。 今後の学習活動において、積極的にICTを活用することが想定されることから、国の方針を踏まえた環境整備が必要となる。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	5 英語教育の強化	所管課・係	学校教育課 管理係
-----	-----------	-------	--------------

施策体系 〔教育振興 計 画〕	Ⅲ変化する社会に対応して、自立する力を育成する ○英語教育・英語学習の充実	予算科目	款	10	教育費
			項	1・2	教育総務費、小学校費
			目	3・1	語学指導費、学校管理費

## 2 事業の概要

事業目的	英語教育の強化
事業内容	外部人材を活用した持続可能な英語教育・英語学習の推進

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	13,176	補正額等	0	合計	13,176	決算額	12,473
-------	--------	------	---	----	--------	-----	--------

## 4 事業の実施状況

(1) A L T事業の継続実施と共に、小学5・6年生の外国語教育の円滑な実施のため、英語指導支援員の配置を継続実施した。
(2) 外国語活動推進事業として、幼児対象の英語教育を実施した。

## 5 事業の評価

(1) 国際化社会に対応する人材育成等のための外国語活動サポートの継続実施と共に、今後も英語に係る小中学校の更なる連携を検討していく必要がある。
(2) 外国語活動推進事業を実施し、これからの英語教育について調査及び検証するとともに、英語の普及活動につなげることができた。

## 6 今後の対応等

方 向 性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	持続可能な英語教育・英語学習を推進するため、英語指導支援員を配置し英語教育の充実を図る。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	6 教育の質の向上	所管課・係	学校教育課 管理係
-----	-----------	-------	--------------

施策体系 〔教育振興 計 画〕	Ⅱ一人ひとりの能力を伸ばし、社会を生きぬく ための確かな学力を育成する ○個々の能力を伸ばす環境整備 ○教職員研修の充実	予算科目	款	10	教育費
			項	1・2	教育総務費、小学校費
			目	2・4	教育研究所費、地域交流学習活動事業費

## 2 事業の概要

事業目的	教育の質の向上
事業内容	(1) 地域素材を生かした教育活動の充実 (2) 河北町教育研究所における研修の充実 (3) 学校経営の見直しによるOJTの充実と自主的な研修の支援

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	5,985	補正額等	△195	合計	5,790	決算額	5,322
-------	-------	------	------	----	-------	-----	-------

## 4 事業の実施状況

(1) 各校学習テーマを設定し、地域の人や地域の歴史文化に関わる学習を実施した。
(2) 教育研究所(4研究部会、4専門部会)において、課題について主体的な研修を実施した。

## 5 事業の評価

「地域交流学習活動」事業を実施し、地域の方の協力を得ながら取り組むことができた。
--

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	教育課題の多様化・高度化に対応するため、実践的指導力をもった教職員の継続した育成を図る。地域とのつながりをより強化する「地域交流学習事業」を発展させると共に、教育研究所の機能強化を図る。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	7 特別支援教育の充実
-----	-------------

所管課・係	学校教育課
	管理係

施策体系 〔教育振興 計画〕	II 一人ひとりの能力を伸ばし、社会を生きぬくための確かな学力を育成する ○特別支援教育の充実
----------------------	--

予算科目	款	10	教育費
	項	2・3	小学校費・中学校費
	目	1	学校管理費

## 2 事業の概要

事業目的	特別支援教育の充実
事業内容	(1) 特別支援教育の実践・検証 (2) 長期的視野に立った支援体制の整備 (3) 個に応じた指導・支援の充実 など

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	14,653	補正額等	0	合計	14,653	決算額	14,184
-------	--------	------	---	----	--------	-----	--------

## 4 事業の実施状況

(1) 各学校の特別支援教育コーディネーターによる連絡会を開いた。 (2) 幼稚園や認定こども園と連携をとると共に、個に応じた指導や適正な就学につないだ。 (3) 学級の中で、個別に支援が必要な児童生徒のニーズに対応するため、学校の必要性に応じて学習生活指導補助員(小学校11人、中学校1人)の継続配置と研修を行った。
---

## 5 事業の評価

(1) 各発達段階に応じた、支援計画のあり方など、幼稚園や認定こども園と連携を進める。 (2) 実情に応じ、継続して学習生活指導補助員を配置する。
--

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	個別に支援が必要な児童生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、適切な教育支援を推進するため、引き続きその環境整備に努める。更に保護者の理解を深める取組みを行っていく。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	8 キャリア教育の推進	所管課・係	学校教育課
			管理係

施策体系 〔教育振興 計画〕	Ⅲ変化する社会に対応して、自立する力を育成する ○地域に根ざしたキャリア教育の充実	予算科目	款 10	教育費
			項 3	中学校費
			目 2	地域交流学習活動事業費

## 2 事業の概要

事業目的	キャリア教育の推進
事業内容	(1) 中学校段階からのキャリア教育 (2) 就業体験の充実

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	500	補正額等	0	合計	500	決算額	385
-------	-----	------	---	----	-----	-----	-----

## 4 事業の実施状況

<p>(1) 地域交流学習活動事業に関連し、地域を知ることや、地域に縁のある方の講話を聞くなど、中学校段階でのキャリア教育に関する事業を行った。</p> <p>(2) 中学1・2年生での町内の職業講話、3年生での、町内出身者の職場訪問を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により授業日数の減少や活動内容及び活動範囲の制限を余儀なくされ、一部実施することができませんでした。</p>
---

## 5 事業の評価

<p>(1) 発達段階に応じて、様々な体験活動を実施ながら、キャリア教育を推進する。</p> <p>(2) 中学校では、実際に体験することを通じて、先生以外の方から指導を受けることで、新鮮な学びを体験できた。</p>
--

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	主体的に自己の進路を選択し、決定できるなど、社会人・職業人として自立していくための発達段階に応じたキャリア教育を引き続き推進する。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	9 健やかな体の育成	所管課・係	学校教育課 学校給食センター
-----	------------	-------	-------------------

施策体系 〔教育振興計画〕	I 自他の「いのち」を尊重し、豊かな心と健やかな体を育む教育を推進する ・食育の推進 ・安全・安心な学校給食の提供	予算科目	款	10	教育費
			項	5	保健体育費
			目	4	給食センター費

## 2 事業の概要

事業目的	健やかな体の育成
事業内容	(1) 食に関する指導の充実 (2) 地元産食材を積極的に活用し理解と関心を深める (3) 食の安全を推進するとともに給食センターの備品等の計画的な更新

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	147,871	補正額等	3,226	合計	151,097	決算額	149,657
-------	---------	------	-------	----	---------	-----	---------

## 4 事業の実施状況

(1) 栄養教諭が給食時に各学校で食に関する指導や各学年にあった食育授業を計画的に実施した。 (2) 学校給食だよりを発行し、メニューの掲載だけでなく、使用している地元産食材の紹介や季節の献立についても保護者へお知らせした。また、谷地南部小学校では生産者との交流給食会を実施した。 (3) 食の安全管理のため食材の理化学検査を実施した。 (4) 新型コロナウイルス感染防止のため親子給食、バイキング・オードブル給食等を中止した。
---

## 5 事業の評価

(1) 引き続き食育計画の推進と、栄養教諭による食に関する指導を実施した。新型コロナウイルス感染予防のため、校内放送を利用するなど工夫をして講話を実施することができた。 (2) 生産者紹介用の掲示物を作成して、学校に掲示し、地元生産者との交流給食会を実施することで地元産食材への理解と関心を深めることができた。しかし、天候等の影響により地元産野菜等の入荷が減少したものもあり、町産野菜等使用率が減少してしまった。 (3) 食の安全確保のため継続的に各種食材検査を実施するとともに、調理現場での衛生管理の徹底を図る必要がある。衛生面はもちろん安全面からも計画的に施設・設備・備品等を更新していく必要がある。
--

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	河北町の食育推進計画の重点目標にも取り組み、学校・家庭・地域と連携して児童生徒の望ましい食習慣の形成に努める。また、施設等の計画的な修繕・更新、安全な食材の使用など推進する。



# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	10 農村環境改善施設事業	所管課・係	生涯学習課 生涯学習係
-----	---------------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	V地域に根ざした生涯学習社会を築く ○学び続けるための学習機会の充実	予算科目	款	6	農林水産業費
			項	1	農業費
			目	6	農村環境改善施設費

## 2 事業の概要

事業目的	地区の中心的施設であるセンターの管理運営及び維持
事業内容	西里、溝延、北谷地の各センターの維持管理費

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	38,048	補正額等	2,184	合計	40,232	決算額	39,770
-------	--------	------	-------	----	--------	-----	--------

## 4 事業の実施状況

(1) 各センターの運営協議会開催	2回ずつ
(2) 利用者数と利用料金	
・西里農村環境改善センター（西里地区公民館）	6,636人 292,873円 (前年度 6,782人 372,504円)
・溝延研修センター（溝延地区公民館）	9,001人 573,022円 (前年度 10,363人 535,079円)
・北谷地構造改善センター（北谷地地区公民館）	6,781人 307,516円 (前年度 6,974人 239,409円)
(3) 修繕、工事等	
・西里農村環境改善センター	事務室・集会室エアコン設置工事、遊具修繕、トイレタイル修繕、消防設備修繕、図書室ブラインド修繕、事務所換気扇修繕、芝刈機修理、印刷機修理、会議室入口親子ドア修繕、入口フロアヒンジ修繕、外玄関照明交換修繕
・溝延研修センター	会議室エアコン設置工事、屋外トイレ漏水修理、用具室入口建具修理、和室床の間壁補修、和室換気扇取替、卓球台修繕、料理研修室床電気配線カバー取替、消防設備修繕、網戸建具修繕、網戸張替え
・北谷地構造改善センター	視聴覚室エアコン設置工事、ブランコ修繕、テラス階段修繕、多目的トイレドア調整、灯油配管修繕、湯沸かし器交換
(4) 新型コロナウイルス感染予防対策	
・手指消毒、体温測定、利用者の名簿記入、人数制限、貸館後の消毒作業を行い、	利用者に各種ガイドラインに沿った利用をしていただいた。
・国のまん延防止等重点措置や県独自の感染防止対策に合わせ、利用制限を実施した。	

## 5 事業の評価

地域の活性化や地域住民の健康の増進等の施設として適切な管理運営、経年劣化により修繕が必要な箇所の確認に努めた。加えて新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用者の安全に配慮し、利用制限を行った。

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	管理に必要な修繕や備品購入を引き続き行う。経年劣化によって見込まれる大規模修繕は計画的に執行し、利用者の安全に配慮した施設運営を継続する。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	1 1 社会教育総務事業	所管課・係	生涯学習課 生涯学習係
-----	--------------	-------	----------------

施策体系 〔教育振興計画〕	IV家庭・地域・学校の協働による社会全体の教育力向上を図る	予算科目	款	10	教育費
	○家庭・地域と連携する学校教育の推進		項	4	社会教育費
	○地域の教育力を高める活動の推進		目	1	社会教育総務費

## 2 事業の概要

事業目的	地域住民が積極的に生涯教育活動に関わり地域の教育力を向上
事業内容	社会教育委員、社会教育推進員、青少年育成推進員、紅花いっぱい運動事業、学校支援地域本部事業、家庭教育支援事業、伝統文化等地域活性化事業等

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	4,686	補正額等	△536	合計	4,150	決算額	4,108
-------	-------	------	------	----	-------	-----	-------

## 4 事業の実施状況

(1) 社会教育委員	・委員会を開催し生涯学習事業全般について意見を求めた。		
(2) 社会教育推進員	・成人式・はたちのつどいの運営に協力した。青少年育成推進員と合同研修会をした。		
(3) 青少年育成推進員	・成人式・はたちのつどいの運営に協力した。社会教育推進員と合同研修会をした。		
(4) 少年教育・青年教育	・第33回爽やかサイクリング	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。	
	・第31回子どものつどい	オンラインなわとび大会を開いた。	
		参加者 23人	
	・べに花の種プレゼント	公共施設にべに花の種を置き、希望者に配布した。	
	・第40回最上紅花切花展	7月3日(土)	
(5) 学校支援地域本部事業	・生涯学習課内に配置した統括的なコーディネーターが、各小中学校の学校運営協議会に配置した地域コーディネーター3人と連携し、各小中学校の要望把握とボランティアの人材確保に務め、学校・家庭・地域の連携・協働を推進した。		
(6) 家庭教育支援事業	・やまがた子育て講座	町内1小学校	
	・幼児共育ふれあい広場	町内1子育て支援センター	
(7) 各種団体への助成	・青年団、婦人会、子ども会育成会連絡協議会、青少年育成町民会議に助成した。		
(8) 伝統文化等地域活性化事業	・伝統文化の継承団体に補助した。 2団体		

## 5 事業の評価

・社会教育委員、社会教育推進員・青少年育成推進員、関係団体などの協力のもと事業をした。また、学校支援地域本部事業は、生涯学習課内の統括コーディネーターが小中学校の地域コーディネーターと連携し、更に充実した学校・家庭・地域の連携・協働を図ることができた。
--

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	新型コロナウイルス感染症対策を講じていくとともに、参加者募集イベントについては、ニーズをとらえながら魅力ある内容となるよう適宜見直ししていく。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	12 成人式・はたちのつどい事業	所管課・係	生涯学習課 生涯学習係
-----	------------------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	IV家庭・地域・学校の協働による社会全体の教育力向上を図る ○地域の教育力を高める活動の推進	予算科目	款	10	教育費
			項	4	社会教育費
			目	1	社会教育総務費

## 2 事業の概要

事業目的	地域の若者力の集結
事業内容	成人式及びはたちのつどいの実施

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	1,651	補正額等	149	合計	1,800	決算額	1,422
-------	-------	------	-----	----	-------	-----	-------

## 4 事業の実施状況

(1) 成人式・はたちのつどい (1月9日 会場 サハトベに花)
・令和3年成人式・はたちのつどい(午前) 対象198人 出席128人
・令和4年成人式・はたちのつどい(午後) 対象172人 出席122人
対象者から実行委員を募り、実行委員会を組織し、事業を委託した。
はたちのつどいは、恩師のメッセージ動画、思い出の写真のスライドショー上映、新成人へのインタビューをした。
当日の状況を、動画配信サイトで閲覧者を限定し、配信した。
(2) 新型コロナウイルス感染予防対策
・手指消毒、体温測定、接触確認アプリの導入、ワクチン接種証明又はPCR検査の陰性証明の提出を参加条件とした。
・例年実施していた飲食会を実施しなかった。

## 5 事業の評価

飲食の廃止など感染症対策を行い、2か年分同日開催できた。つどいの企画は、実行委員が事務局とリモートで相談しながら内容を決定し、次世代を担う青年リーダーの育成とスキルアップに努めた。
--

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	感染状況や近隣市町の動向を注視し計画を図る。また、成人年齢引き下げに伴う式典や、はたちのつどいのあり方については、全国や近隣市町の動向も踏まえながら検討を継続する。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	13 放課後子ども教室推進事業	所管課・係	生涯学習課 生涯学習係
-----	-----------------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	IV家庭・地域・学校の協働による社会全体の教育力向上を図る ○家庭・地域と連携する学校教育の推進	予算科目	款	10	教育費
			項	4	社会教育費
			目	1	社会教育総務費

## 2 事業の概要

事業目的	子どもの安全な遊び場の確保、体験学習を通しての仲間づくり
事業内容	夏休みを除く6月から10月までの期間の水曜日に子どもの遊び場を確保

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	388	補正額等	△108	合計	280	決算額	262
-------	-----	------	------	----	-----	-----	-----

## 4 事業の実施状況

### (1) 子どもの居場所づくり事業

- 各地区の青少年育成町民会議役員が運営委員となり、学校及び放課後児童クラブが協力して、子ども同士の交流と居場所づくりに取り組んだ。

6月から10月の夏休みを除く水曜日の放課後に、4講座（ビーズアクセサリー、昔語り、俳句、英語）を開き、一日平均で約40人が参加した。

なお、教室別の1回あたりの平均人数は以下のとおり。

西里放課後子ども教室	17人（5日実施）
溝延放課後子ども教室	28人（3日実施）
谷地中部放課後子ども教室	26人（5日実施）
谷地南部放課後子ども教室	19人（4日実施）
谷地西部放課後子ども教室	10人（2日実施）
北谷地放課後子ども教室	10人（8日実施）

## 5 事業の評価

放課後にセンターや小学校等を活用し、子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設けることができた。文化芸術活動、地域住民との交流が行われ、子どもたちの豊かな人間性を涵養するとともに、子どもたちと大人が交流することで、地域コミュニティの充実を図った。

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	新型コロナウイルス感染症対策に留意し、時期や内容の見直しを図りながら、地域、学校、学童クラブと連携し事業展開する。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	14 公民館事業	所管課・係	生涯学習課 生涯学習係
-----	----------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	IV家庭・地域・学校の協働による社会全体の教育力向上を図る	予算科目	款	10	教育費
	○地域の教育力を高める活動の推進		項	4	社会教育費
	V地域に根ざした生涯学習社会を築く		目	2	公民館費
	○学び続けるための学習機会の充実				

## 2 事業の概要

事業目的	公民館活動や文化活動の活性化と文化活動への積極的参加の促進
事業内容	中央公民館事業、各分館活動支援、婦人文化教室支援、ひなカレッジ支援

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	8,223	補正額等	△3,252	合計	4,971	決算額	4,924
-------	-------	------	--------	----	-------	-----	-------

## 4 事業の実施状況

(1) 青少年講座	・森林散策・木工クラフト教室（10月23日） 会場 県民の森 参加希望者少数のため開催を中止した。
(2) 婦人文化教室	・移動学習、各学級活動を支援した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため内容を縮小した。 ・50周年記念式典（1月23日） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。
(3) かほく町民大学ひなカレッジ	・全講座 新型コロナウイルス感染予防のため休講した。 ・次年度の開催に向けて22人の実行委員が、会議を12回行った。
(4) 生涯学習講師派遣事業	・生涯学習団体の支援ため、1件につき5,000円の謝礼を3件支払った。
(5) 自治公民館（分館）	・自治公民館80館で連絡協議会を組織した。 ・総会及び大会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催した。 ・視察研修 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。
(6) 自治公民館整備への補助	・令和3年度から補助率を対象額の10分の3に増やした。対象にエアコンの設置費を加えた。 ・岩木二公民館（軒天、雨樋、壁、床、天井改修） ・白山堂公民館（エアコン2台設置） ・松橋西公民館（梁補強工事） ・岩木一公民館（新築工事） ・11区公民館（屋根改修） ・末北公民館（壁、床、窓改修）

## 5 事業の評価

<p>新型コロナウイルス感染症対策のため一部事業に中止、規模縮小の影響がでたものの、特にかほく町民大学ひなカレッジでは、次年度の大講座等開講に向けて実行委員の中で活発な意見が交わされるなど、学び続けるための学習機会の充実に努めた。</p>
---

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	新型コロナウイルス感染症対策に留意しながら、各生涯学習団体との連絡を密にし、学びの場、学びの機会の提供と支援を継続する。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	15 地区公民館事業
-----	------------

所管課・係	生涯学習課
	生涯学習係

施策体系 教育振興 計画	IV家庭・地域・学校の協働による社会全体の教育力向上を図る
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の教育力を高める活動の推進</li> <li>V地域に根ざした生涯学習社会を築く</li> <li>○学び続けるための学習機会の充実</li> </ul>

予算科目	款	10	教育費
	項	4	社会教育費
	目	2	公民館費

## 2 事業の概要

事業目的	各地区公民館活動による、地域力の高まりと文化活動への積極的参加の促進
事業内容	各地区公民館の活動と運営

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	1,121	補正額等	△313	合計	808	決算額	767
-------	-------	------	------	----	-----	-----	-----

## 4 事業の実施状況

(1) 文化教養講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化教室（西里） 7学級延べ93人</li> <li>・大昭大学（溝延） 90人</li> <li>・文芸学級（北谷地） 7学級延べ76人</li> <li>・婦人会各学級（溝延） 6学級延べ81人</li> <li>・あじさい学級（溝延） 36人</li> </ul>
(2) 学習講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しめ飾り作り（西里） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。</li> <li>・小正月行事（溝延） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。</li> <li>・ミニ門松づくり（北谷地） 北谷地小学校5年生10人参加した。</li> <li>・小正月行事（北谷地） 北谷地小学校1・2年生22人参加した。</li> </ul>
(3) その他の講座等の開催、協力（各地区）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの居場所づくり事業 西里5回、溝延3回、北谷地8回実施した。</li> <li>・地区公開講座 溝延、北谷地で1回ずつ実施、西里は中止した。</li> <li>・地区文化祭（北谷地） 菊花展・作品展を開いた。</li> <li>（西里、溝延） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。</li> <li>・新春を祝う会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。</li> <li>・やすらぎのまちづくり事業での交流会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。</li> <li>・ゲートボール大会（西里、北谷地） 輪投げ大会・スカットボール大会（北谷地） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。</li> </ul>
(4) センターだよりの発行（各地区）	

## 5 事業の評価

館長、管理人、担当職員が連携し各種団体、地域、学校等の協力を得ながら事業に取り組んだ。各講座には女性や高齢者を中心に一定の参加者数があるが、引き続き、若い世代や男性など新たな参加者の確保が課題である。

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	新型コロナウイルス感染症への対策を行いながら各講座の運営を継続する。学習講座については、地域文化継承の観点から新たな担い手の育成を図る。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	16 図書館事業	所管課・係	生涯学習課 生涯学習係
-----	----------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	I 自他の「いのち」を尊重し、豊かな心と健やかな体を育む教育を推進する ○豊かな心の育成 V 地域に根ざした生涯学習社会を築く ○学び続けるための学習機会の充実		
	款	10	教育費
	項	4	社会教育費
目	3	図書館費	

## 2 事業の概要

事業目的	図書館の運営とサービスの充実
事業内容	指定管理者制度（H29～R3）の導入による施設運営、備品（蔵書）の計画的な購入

## 3 予算額・決算額

（単位：千円）

当初予算額	28,998	補正額等	164	合計	29,162	決算額	29,155
-------	--------	------	-----	----	--------	-----	--------

## 4 事業の実施状況

(1) 図書館の運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者のNPO法人河北まちづくりネットワークひまわりが、図書館運営、移動図書館事業おはなし会、ブックスタート事業、施設への配本などをした。</li> <li>引き続き、NPO法人河北まちづくりネットワークひまわりを令和4年度から5年間の指定管理者に指定した。</li> </ul>
(2) 展示、講座等	テーマを設けて図書館資料の展示紹介、図書館資料を使ったイベント、講座をした。 <ul style="list-style-type: none"> <li>展示（特別展示を含む） 13回実施</li> <li>ぬいぐるみおとまり会（8月5日）</li> <li>野菜づくり講座（2月23日）</li> </ul>
(3) 図書館後援会	<ul style="list-style-type: none"> <li>趣旨の賛同者から寄付金（会費）を募り、大活字本、DVDを図書館に寄贈した。 大活字本30冊、DVD12巻寄贈</li> </ul>
(4) 新型コロナウイルス感染症予防対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>手指消毒、体温測定、利用者の名簿記入、滞在時間の制限等の対策をした。</li> </ul>

## 5 事業の評価

夜間の開館や図書館ホームページの更新などサービスの拡充を図り、利用者の多様なニーズに応える蔵書の配置や資料展示など読書啓発活動を行った。また、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、国のガイドラインに沿って様々な制限を設け、開館した。
---

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	引き続き、良書や町民が関心を持つ書籍の設置に努めるとともに、インターネットによる図書の貸出予約など新型コロナウイルス感染症対策を十分に行いながら、利用者の知的好奇心を満たす情報検索の支援を行う。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	17 文化財総務事業	所管課・係	生涯学習課 生涯学習係
-----	------------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	V地域に根ざした生涯学習社会を築く ○郷土愛を高める学習の推進	予算科目	款	10	教育費
			項	4	社会教育費
			目	4	文化財費

## 2 事業の概要

事業目的	地域の文化財の保護と資料整備
事業内容	町文化財保護審議会の開催、町の歴史講座の開催

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	1,364	補正額等	△100	合計	1,264	決算額	1,259
-------	-------	------	------	----	-------	-----	-------

## 4 事業の実施状況

(1) 文化財保護審議会 会議 3回 研修 県立博物館・東北芸術工科大学 (山形市) ・広報かほく15日号に「かほく風土記」を掲載し、各地区の由来、名所等を紹介した。 (掲載期間 平成25年10月15日号～令和3年8月15日号)
(2) 河北町の歴史講座 3回 実人数で68人参加(延べ133人参加)した。 ・第1回 大江氏と慈恩寺・そして谷地 12月11日(土) 55人参加 ・第2回 塗師 阿部鉄二氏について 1月15日(土) 34人参加 ・第3回 白鳥十郎長久について 2月12日(土) 44人参加
(3) 全国民俗芸能保存振興市町村連盟総会 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催となった。
(4) 山形ふるさと塾伝承活動への助成 ・子ども達に伝統文化等を伝える「山形ふるさと塾」に賛同する団体に助成した。

## 5 事業の評価

文化財保護審議会の意見を尊重しながら文化財の保護に努めた。また、広報に「かほく風土記」を掲載し文化財の周知を図り、町の歴史講座はコロナ禍で人数制限を設け開催した。
---

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	引き続き、文化財の保護と資料整備に努め、広報かほくや歴史講座を通して文化財保護と伝承、地域資源として文化財の活用に努める。



# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	18 文化財保護事業	所管課・係	生涯学習課 生涯学習係
-----	------------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	V地域に根ざした生涯学習社会を築く ○郷土愛を高める学習の推進	予算科目	款	10	教育費
			項	4	社会教育費
			目	4	文化財費

## 2 事業の概要

事業目的	文化財愛護精神の啓発
事業内容	町指定文化財の指定と保護、史跡説明板設置、日本遺産事業の推進、発掘調査

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	892	補正額等	1,132	合計	2,024	決算額	1,927
-------	-----	------	-------	----	-------	-----	-------

## 4 事業の実施状況

<p>(1) 県指定文化財の巡回</p> <p>(2) 無形文化財の保護 ・既存収録ビデオの編集をした。 岩木豊年太鼓</p> <p>(3) 史跡説明板の更新 ・大町観音堂 ・休石（溝延）</p> <p>(4) 指定文化財の保護 ・町指定文化財「寶泉寺本堂」のシロアリ防除に助成した。 ・町指定文化財「旧安部家住宅と屋敷」の屋根・塀補修に助成した。</p> <p>(5) 日本遺産「山寺が支えた紅花文化」（平成30年5月24日、文化庁認定）関連事業 ・「山寺と紅花」推進協議会事業の推進 (蔵座敷活用事業、子供たちのための伝統文化の体験機会回復事業、フォトラリーへの協力等)</p> <p>(6) 「旧安部家住宅と屋敷」調査報告書の作成 ・平成23年に作った「旧安部家住宅と屋敷」調査報告書の改訂版を作った。</p>
--

## 5 事業の評価

<p>無形文化財の収録映像の公開、史跡説明板の更新、文化財保護活動を行う団体への助成などにより、文化財保護精神の向上を図った。また、所有者が行う指定文化財の保護事業について補助金を支出したほか、日本遺産「山寺と紅花」では推進協議会と連携し、町指定文化財や紅花を活用した事業をした。</p>
--

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	<p>指定文化財や埋蔵文化財等の保護と公開を進める。日本遺産「山寺と紅花」について、推進協議会と連携したPR活動を継続し、地域の文化に触れる機会を提供する。</p>

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	19 サハトベに花管理事業	所管課・係	生涯学習課 生涯学習係
-----	---------------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	V地域に根ざした生涯学習社会を築く ○学び続けるための学習機会の充実	予算科目	款	10	教育費
			項	4	社会教育費
			目	5	サハトベに花費

## 2 事業の概要

事業目的	サハトベに花の維持管理
事業内容	指定管理者制度（R3～R7）の導入による施設管理、計画的な維持修繕

## 3 予算額・決算額

（単位：千円）

当初予算額	101,271	補正額等	19,765	合計	121,036	決算額	120,951
-------	---------	------	--------	----	---------	-----	---------

## 4 事業の実施状況

(1) 河北町総合交流センターサハトベに花の運営
・指定管理者（株）河北町べに花の里振興公社
年間利用件数 1,924件（前年度 1,136件）
年間利用人数 95,123人（前年度 21,587人）
(2) プラネタリウム等の上映
・平成27年7月にリニューアルオープンした全天周劇場でプラネタリウム等を上映した。
年間上映回数 315件（前年度 258件）
年間利用人数 4,494人（前年度 3,253人）
(3) 工事等
・サハトベに花ドーム外階段屋上防水・軒天及びドーム廻り外壁タイル改修工事、サハトベに花トイレ等改修工事、サハトベに花エントランス系統電動2方弁交換工事
(4) 備品購入
・サハトベに花ホールワイヤレスマイク更新、サハトベに花ホールスピーカー更新
(5) 新型コロナウイルス感染予防対策
・手指消毒、体温測定、利用者の名簿記入、人数制限、貸館後の消毒作業を行い、利用者に各種ガイドラインに沿った利用をしていただいた。

## 5 事業の評価

<p>昨年に引き続き、新型コロナウイルスの感染予防対策を講じるとともに、利用者に対し感染症予防対策に理解と協力を願い施設の維持管理に努めた。また新型コロナ集団接種会場としての貸出もスムーズに行い、施設の修繕及びイベント等もスケジュールを調整し実施できた。</p>
---

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	生涯学習の拠点施設として引き続き学びの場を提供できるよう安全と利便性を考慮し、計画的に施設の修繕、設備機器の更新を図る。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	20 サハトベに花文化事業
-----	---------------

所管課・係	生涯学習課
	生涯学習係

施策体系 教育振興 計画	V地域に根ざした生涯学習社会を築く
	○生きがいを感じ、感動できる芸術文化活動の充実

予算科目	款	10	教育費
	項	4	社会教育費
	目	5	サハトベに花費

## 2 事業の概要

事業目的	地域住民の芸術文化の意識向上
事業内容	サハトホール事業、プラネタリウム活用

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	3,210	補正額等	△3,210	合計	0	決算額	0
-------	-------	------	--------	----	---	-----	---

## 4 事業の実施状況

(1) サハトホール事業
・堀米ゆず子デビュー40周年記念コンサート 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。
・大塚文雄氏ゆかたざらい 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。
(2) プラネタリウム・天文講座
・中垣哲也「オーロラ上映&トークライブ」 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。
(株)ベに花の里振興公社共催)

## 5 事業の評価

施設が新型コロナウイルスのワクチン集団接種会場となったため、多くの事業を中止せざるを得なかった。
--

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	新型コロナウイルスの対策を徹底したうえで、町民のニーズに応える質の高い公演や時機を得た公演を計画し実行する。また、NHK事業・宝くじ助成事業などを取り入れ芸術文化に触れる機会の拡大を図る。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	2 1 芸術文化振興事業	所管課・係	生涯学習課 生涯学習係
-----	--------------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	I 自他の「いのち」を尊重し、豊かな心と健やかな体を育む教育を推進する ○豊かな心の育成 V 地域に根ざした生涯学習社会を築く ○生きがいを感じ、感動できる芸術文化活動の充実	予算科目	款	10	教育費
	項		4	社会教育費	
			目	5	サハトベに花費

## 2 事業の概要

事業目的	地域住民の芸術文化活動の活性化
事業内容	河北町芸術文化協会、県美展河北巡回展、べに花の里俳句大会等各種芸術文化団体への活動補助、サハトベに花展示室での展示事業の実施

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	2,256	補正額等	△1,104	合計	1,152	決算額	1,144
-------	-------	------	--------	----	-------	-----	-------

## 4 事業の実施状況

(1) サハトベに花展示事業（一般貸館を除く。） 町内の各芸術文化団体等の協力を得て取り組んだ。 ・共催事業：河北美術クラブ展 中止 ・総合文化祭：総合作品展 11月 5日～11月 8日 （※交流館遊戯屋内運動場で2週に渡って開催） 11月11日～11月14日 ・自主事業の展示は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。
(2) 文化祭の開催 ・町芸術文化協会加盟5団体の発表会（11月21日～12月19日） ・記念式典（11月3日） 会場 どんがホール 舞台発表会（11月3日） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。 ・かほく芸術文化フェスタ（2月5日） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。 ・文化祭の反省会・研修会（2月17日）
(3) 各種芸術文化団体への助成 ・町芸術文化協会、県美展河北巡回展実行委員会、べに花の里俳句大会実行委員会へ助成した。 町小中学校芸術鑑賞教室は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。

## 5 事業の評価

町内の各芸術文化団体等と協議をしながら、新型コロナへの感染防止に注意し、検温・手指消毒・来場者の氏名記入等の対策を行い、発表や展示事業を行った。また、芸術文化協会等で合唱活動を題材にガイドラインの研修会を開き、コロナ禍における芸術文化活動の継続を模索した。
--

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	町内の芸術文化の盛り上がりには、町芸術文化協会加盟団体の活動と連携が重要であり、芸術文化協会の活性化のための支援を継続する。

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	22 女性・青少年センター事業	所管課・係	生涯学習課 生涯学習係
-----	-----------------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	IV家庭・地域・学校の協働による社会全体の教育力向上を図る ○地域の教育力を高める活動の推進	予算科目	款	10	教育費
			項	4	社会教育費
			目	6	女性・青少年センター費

## 2 事業の概要

事業目的	青年層の活動の活性化
事業内容	女性・青少年センターの管理、運営

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	1,648	補正額等	△308	合計	1,340	決算額	1,323
-------	-------	------	------	----	-------	-----	-------

## 4 事業の実施状況

(1) 利用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適応指導教室「ゆうゆう」が、8月にコミュニティセンターから1階プラザに移転した。また、河北町青年団や県の学習支援事業が利用した。このほか、河北青年会議所の事務所として、施設の一部占用（有料）を許可した。</li> </ul>
(2) 工事修繕等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防設備修繕、2階ブラインド修理、1階プラザ壁一部修繕</li> </ul>
(3) 管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)河北町べに花の里振興公社に管理業務を委託した。</li> </ul> <p>年間利用件数      60件（前年度      171件） 年間利用人数      331人（前年度      489人）</p>
(4) 新型コロナウイルス感染症予防対策等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手指消毒、体温測定、利用者の名簿記入、人数制限、貸館後の消毒作業を行い、利用者に各種ガイドラインに沿った利用をしていただいた。</li> <li>・国のまん延防止等重点措置や県独自の感染防止対策に合わせ、利用制限を実施した。</li> </ul>

## 5 事業の評価

<p>新型コロナウイルス感染症による団体の活動自粛や青年団員数の減少などにより、利用人数は減少した。また、8月から1階に適応指導教室が移転し、施設の維持管理費が増加している。利用者の利便性を向上させる建物の計画的な維持管理及び修繕が必要である。</p>
--

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	<p>施設の安全性、利便性を向上させるため計画的な修繕と維持管理を図るとともに、町などが主催する生涯学習事業を通じて、生涯学習の場として町民に利用の提案を図る。</p>

# 事務事業点検及び評価調書

## 1 事業名等

事業名	23 交流館遊戯事業	所管課・係	生涯学習課 生涯学習係
-----	------------	-------	----------------

施策体系 (教育振興 計画)	V地域に根ざした生涯学習社会を築く ○郷土愛を高める学習の推進	予算科目	款	10	教育費
			項	4	社会教育費
			目	7	交流館遊戯費

## 2 事業の概要

事業目的	まちなか交流人口の拡大、青少年層への伝統文化の紹介、生涯学習活動及び生涯スポーツの活性化
事業内容	施設の維持管理、郷土資料館の展示、体験学習の実施、運動する機会の提供

## 3 予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	5,080	補正額等	△9	合計	5,071	決算額	5,015
-------	-------	------	----	----	-------	-----	-------

## 4 事業の実施状況

(1) 利用人数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋内運動場 678件、4,674人(前年度586件、4,278人)</li> <li>・郷土資料館 113人(前年度251人)</li> </ul>
(2) 施設管理	・河北町シルバー人材センターに委託
(3) 施設修繕、工事	・事務所流し水栓修繕、クラブルーム引き戸修繕、
(4) 備品購入	・除湿機
(5) 常設展示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・祭り暮らし展示室…囲炉裏端と民具・農具の展示、囃子屋台の展示</li> <li>・匠の道具展示室…河北職業訓練協会より資料借用</li> <li>・来館者、小学生向け展示説明…河北町郷土資料館協力員</li> <li>・タッチパネルパソコンの設置・内容の更新</li> </ul>
(6) 新型コロナウイルス感染症予防対策等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手指消毒、体温測定、利用者の名簿記入、人数制限、貸館後の消毒作業を行い、利用者に各種ガイドラインに沿った利用をしていただいた。</li> <li>・国のまん延防止等重点措置や県独自の感染防止対策に合わせ、利用制限を実施した。</li> </ul>

## 5 事業の評価

<p>新型コロナウイルス感染症の影響下にあったが、11月に総合文化祭の作品展を開くなど、新たな活用方法を提案し、賑わいをみせた。また、郷土資料館は、引き続き、民俗文化に触れる機会を提供する場として利用された。</p>
--

## 6 今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	<p>開館後10年以上が経過し、施設の修繕など維持管理に留意するとともに、郷土資料館協力員を中心に地域に残る文化財、民俗資料の展示活用に努める。</p>

# 事務事業状況調書

## 1、事業名等

事業名	24 保健体育総務事業
-----	-------------

所管課・係	生涯学習課
	社会体育係

施策体系 教育振興 計画	6 活力ある生涯スポーツの推進 ・生涯スポーツの推進 ・生涯スポーツ活動の情報提供
--------------------	---

予算科目	款	10	教育費
	項	5	保健体育費
	目	1	保健体育総務費

## 2、事業の概要

事業目的	町民総スポーツの推進
事業内容	地域における一層のスポーツの振興と一町民スポーツの推進

## 3、予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	4,414	補正額等	△862	合計	3,552	決算額	3,502
-------	-------	------	------	----	-------	-----	-------

## 4、事業の実施状況

(1) スポーツ推進審議会を開催し、スポーツの推進に関する事項について調査及び審議を行った。

(2) 町体育協会に補助金を交付し、スポーツ団体の育成及びスポーツの振興を図った。また、本町スポーツの普及振興に功績のあった方、並びに競技成績が優秀である個人又は団体を、河北町体育協会が表彰した。※令和3年度は、個人38人、団体1団体が殊勲賞を受賞（前年度 個人17人）

(3) 地域住民により運営される河北スポーツクラブに補助金を交付し、子供から高齢者まで、それぞれの志向とレベルに合わせて気軽にスポーツに親しむことができる環境を整えた。

- ・朝のストレッチ・ヨガ教室
- ・ピラティス教室
- ・ストレッチ・ヨガ教室
- ・インフュージョン吹き矢教室
- ・らくらくアロハクス教室
- ・キッズダンス教室
- ・貯筋健康教室
- ・骨盤ストレッチ教室
- ・ブレイクダンス教室
- ・卓球教室
- ・テニス教室

※令和3年度は、11教室、計345回のスポーツ教室を開催（前年度10教室、計267回）

(4) 町のスポーツ行事等の年間予定を掲載した「河北体育スポーツだより」の発行(全戸配布)をした。また、スポーツ全般の情報等を、町の広報や生涯学習課のホームページ、更には、河北町民体育館内に掲示し、情報発信に努めた。

(5) 6月6日と7日の2日間、オリンピック聖火リレーが県内で行われ、総勢185人の聖火ランナーが県内18市町を走行した。河北町区間では出発地点の谷地八幡宮で「オープニングセレモニー」を実施し、河北中央公園まで約1.1kmの道のりを6人の走者が聖火をつないだ。第一走者は、カヌー競技でオリンピック2大会に出場した本町出身の丸山美紀子氏が務めた。

## 5、事業の評価

河北スポーツクラブでは、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら様々な教室の運営に努め、幅広い年齢層の方々から参加をいただいた。自分の居場所やストレスの解消、仲間づくりなどスポーツを通して人とのかわりが人生を豊かにするものであり貴重なスポーツクラブと評価している。

## 6、今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら、一町民スポーツの推進に努め、町民が様々なスポーツに親しむことができる機会を提供する。				

# 事務事業状況調書

## 1、事業名等

事業名	25 体育指導・教室事業	所管課・係	生涯学習課 社会体育係
-----	--------------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	6 活力ある生涯スポーツの推進 ・生涯スポーツの推進	予算科目	款	10	教育費
			項	5	保健体育費
			目	1	保健体育総務費

## 2、事業の概要

事業目的	町スポーツ推進委員の社会体育事業への参画と青少年スポーツの振興
事業内容	町スポーツ推進委員の河北スポーツクラブへの指導、助言及び青少年スポーツの育成

## 3、予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	460	補正額等	△26	合計	434	決算額	423
-------	-----	------	-----	----	-----	-----	-----

## 4、事業の実施状況

<p>(1) スポーツ推進委員を委嘱し、スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整並びに町民に対するスポーツの実技の指導や助言を行うため、スポーツの推進に係る体制の整備を図った。</p> <p>(2) 東南村山ブロックスポーツ推進委員研修会兼村山地区スポーツ推進委員協議会事業オンライン講演会に参加し、スポーツ振興について見聞を広めた。</p> <p>① 開催期日 令和4年3月12日(土)</p> <p>② 参加方法 ズームを利用したオンライン方式</p> <p>(3) スポーツ少年団の育成に関する事業を行う経費に対して補助金を交付した。また、新型コロナウイルス感染拡大の中、単位団に消毒液を配布し、活動における感染防止の徹底を呼びかけた。コロナ過における活動制限がある中、単位団や指導者はスポーツを通して青少年のこころとからだの健全な育成を図った。</p>
---

## 5、事業の評価

<p>新型コロナウイルス感染症によるスポーツ少年団活動の自粛や停止が行われた期間があったが、感染防止対策を徹底したうえで、指導者、母集団が一体となって青少年の健全育成に取り組めた。</p>
--

## 6、今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	<p>小さい時からスポーツに親しむことで心身とも良好で生き生き生活ができることを広報しながら、地域にあったスポーツ少年団の育成に努める。</p>



# 事務事業状況調書

## 1、事業名等

事業名	26 各種大会開催事業	所管課・係	生涯学習課 社会体育係
-----	-------------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	6 活力ある生涯スポーツの推進 ・生涯スポーツの推進	予算科目	款 10 教育費 項 5 保健体育費 目 1 保健体育総務費
--------------------	-------------------------------	------	--------------------------------------

## 2、事業の概要

事業目的	区対抗関係大会を通しての、地域住民の世代間交流と長距離選手の育成強化
事業内容	各種大会を通して、町民の融和と親睦を深め、健康増進と明るい町づくりの推進

## 3、予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	2,539	補正額等	△2,139	合計	400	決算額	398
-------	-------	------	--------	----	-----	-----	-----

## 4、事業の実施状況

(1) 第37回べに花杯近隣市町ゲートボール大会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
(2) 第26回河北町区対抗総合スポーツ交流大会（輪投げ、スカットボール、ダーツ、シャフルボード） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
(3) 第65回山形県縦断駅伝競走大会（4月27日～29日・県内一円） 全11チームが出場する中、寒河江西村山チームは総合4位（一日目4位、二日目1位、三日目4位）の成績であった。
(4) 第37回山形県女子駅伝競走大会（11月21日・山形市周辺） 全11チームが出場する中、寒河江西村山チームは7位の成績であった。
(5) 第67回西村山地区駅伝競走大会（11月14日・西村山管内一円） 本町から2チームが参加し、7チーム中、Aチームが3位、Bチームが6位の成績であった。
(6) 第23回山形県ジュニア駅伝競走大会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

## 5、事業の評価

昨年度は全国的なコロナ禍に伴って全ての大会が中止となったが、今年度は選手・大会関係者の不織布マスクの着用徹底や体調管理チェックシートの記入・提出など感染防止対策を徹底した上で一部の大会を開催した。
--

## 6、今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	新型コロナウイルス感染症対策を講じたうえで、参加者が安全に楽しいひと時を過ごせる大会を模索し運営に努める。

# 事務事業状況調書

## 1、事業名等

事業名	27 べに花関係大会開催事業	所管課・係	生涯学習課 社会体育係
-----	----------------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	6 活力ある生涯スポーツの推進 ・生涯スポーツの推進	予算科目	款	10	教育費
			項	5	保健体育費
			目	1	保健体育総務費

## 2、事業の概要

事業目的	べに花文化の意識の高揚
事業内容	べに花関係大会を通して、スポーツの振興と町の活性化

## 3、予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	1,450	補正額等	△1,000	合計	450	決算額	0
-------	-------	------	--------	----	-----	-----	---

## 4、事業の実施状況

(1) 第34回べに花杯卓球大会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
(2) 第40回べに花マラソン大会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

## 5、事業の評価

本大会は県内外から人の移動が伴い、大勢の人が参集し密集状態等が発生する恐れがあることから、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、参加者をはじめ関係者に十分な安全対策を施すことが出来ないと判断し中止した。
---

## 6、今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	<p>全国的に新型コロナウイルス感染拡大防止が課題となっている中で、県内外から人の移動が伴い、大勢の人が参集し密集状態等が発生する恐れのある大会を実施することは非常に困難である。</p> <p>今後は、新型コロナウイルスの感染状況を注視するとともに、競技会場や大会の特性等を踏まえ、大会の開催方法について検討していく。</p>

# 事務事業状況調書

## 1、事業名等

事業名	28 体育施設事業	所管課・係	生涯学習課 社会体育係
-----	-----------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	6 活力ある生涯スポーツの推進 ・生涯スポーツの推進と施設の充実	予算科目	款	10	教育費
			項	6	保健体育費
			目	2	体育施設費

## 2、事業の概要

事業目的	体育施設の適正な維持管理
事業内容	指定管理者制度を導入し、(株)河北町べに花の里振興公社に管理及び運営を委託し、河北町体育施設の適正な維持管理を確保しつつ、住民サービスの向上に努める。

## 3、予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	96,058	補正額等	3,544	合計	99,602	決算額	99,597
-------	--------	------	-------	----	--------	-----	--------

## 4、事業の実施状況

(1) 体育施設の管理運営について、(株)河北町べに花の里振興公社に指定管理を行い、施設の利用促進と住民サービスの向上に努めた。	
① 河北町民体育館	利用者数 32,165 人 (前年度 25,249 人)
② サ・ス・ツラント 河北野球場	利用者数 3,568 人 (前年度 2,784 人)
③ サ・ス・ツラント 河北テニスコート	利用者数 4,858 人 (前年度 4,190 人)
④ 町民プール	利用者数 22,044 人 (前年度 14,862 人)
⑤ 河北町野球場	利用者数 357 人 (前年度 277 人)
⑥ 遊蔵屋内運動場	利用者数 4,674 人 (前年度 4,268 人)
(2) 修繕工事等 以下の通り工事を実施し、利用者の安全確保と利用促進に努めた。	
① 河北町民体育館	・アリーナ舞台機構マニラロープ交換修繕、多目的トイレ器具改修工事、漏水修繕
② サ・ス・ツラント 河北	・管理棟ほか照明器具改修工事、野球場 BSO 表示器修繕
③ 河北町民プール	・換気ダクト吊り材交換工事

## 5、事業の評価

体育施設の目的である競技スポーツや生涯スポーツ等が安全で安心して利用でき、また、多くの人に親しんでいただけるよう、引き続き施設の維持管理に努めたい。
--

## 6、今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	計画的に施設の修繕、設備の更新を図る。

# 事務事業状況調書

## 1、事業名等

事業名	29 スポーツ振興事業	所管課・係	生涯学習課 社会体育係
-----	-------------	-------	----------------

施策体系 教育振興 計画	6 活力ある生涯スポーツの推進	予算科目	10 教育費
	・ 体育協会、スポーツ少年団活動の支援		5 保健体育費
	・ 生涯スポーツ活動の情報提供		3 スポーツ振興費

## 2、事業の概要

事業目的	中学校運動部活動、体育協会加盟団体の生涯スポーツの振興
事業内容	各種スポーツ大会出場激励金、垂れ幕掲示 河北町スポーツ選手育成強化事業補助金、河北町生涯スポーツ振興事業補助金の交付

## 3、予算額・決算額

(単位：千円)

当初予算額	4,527	補正額等	△2,292	合計	2,235	決算額	1,226
-------	-------	------	--------	----	-------	-----	-------

## 4、事業の実施状況

(1) 各種大会支援
① スポーツ競技会で予選会を勝ち抜き、全国大会へ出場した選手に激励金を支給し、競技スポーツの振興を図った。また、全国規模の競技スポーツ大会に出場し、優れた成果を挙げ、本町のスポーツ振興及び発展に寄与した個人または団体名を垂れ幕で役場庁舎前に掲示し、広く町民に周知した。 ・ 激励金支給者 小学生3人、中学生4人、高校生19人、一般1人、合計27人(前年度2人) ・ 垂れ幕掲示本数 世界的規模0本、全国的規模12本 合計12本(前年度0本)
(2) 中学校運動部活動、体育協会加盟団体の生涯スポーツの振興
① 河北中学校のスポーツを振興するため、強化練習会や遠征、選手派遣、研修会、講習会等の選手育成強化事業を行う経費に対して補助金を交付し、河北中学校運動部活動の更なる競技力向上に努めた。 ② 日常生活に定着したスポーツ活動を振興するため、町体育協会に補助金を交付し、各種目連盟が行う大会や強化練習会などの事業を支援した。

## 5、事業の評価

河北町スポーツ選手育成強化事業補助金や河北町生涯スポーツ振興事業補助金は各種事業に有効に活用されており、競技力向上に一役買っている。
--

## 6、今後の対応等

方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 休廃止
今後の対応	激励金支給・垂れ幕掲示はスポーツ選手の励みになるため、引き続き支援を継続する。